

平成 20 年度 安全情報

項目	内容
テーマ	キノコによる食中毒について
概要	<p>平成 20 年 9 月、都内でツキヨタケによる食中毒が発生した。患者は本を読んだり、キノコ教室に参加して鑑別について学習しており、キノコ採取歴は 10 年以上のベテランであった。食べられないキノコの毒性や形態は知っていたものの、鑑別点を十分に確認せずに採取し、食中毒に至った。</p> <p>キノコを原因食品とする食中毒は、全国でも毎年 40 件以上発生し、多い年では 80 件を超えている。特に、今年は全国でもツキヨタケによる食中毒の発生が目立った。</p>
添付資料	<ol style="list-style-type: none">1 東京都福祉保健局プレス発表資料2 厚生労働省食中毒統計資料3 中毒の原因となる毒キノコ 2 ツキヨタケ(毒) (東京都福祉保健局ホームページ)4 にいがた食の安全インフォメーション > 毒きのこ食中毒 (新潟県ホームページ)

平成 20 年 9 月 30 日
福 祉 保 健 局

キノコ狩りにご注意を！素人鑑定は危険です

～ 毒キノコによる食中毒の発生～

毒キノコを原因とする食中毒が発生しました。キノコ狩りのシーズンです。完全に食用と鑑定されたもの以外は、絶対に食べないでください。

【探知】

平成 20 年 9 月 29 日（月）午後 2 時 15 分、八王子市内の医療機関から八王子市保健所に「9 月 29 日午前 11 時 50 分、救急搬送でキノコ中毒と思われる患者が搬送されてきた。患者は 2 名で夫婦である。」との連絡が入った。

【調査結果】

- ・ 9 月 28 日に八王子市在住の会社員が、山梨県鶴峠にキノコ狩りに行き、自らキノコを採取した。
- ・ 29 日午前 9 時、自宅にて会社員とその妻の計 2 名がキノコを卵と炒めてパンに挟み喫食した。
- ・ 29 日午前 10 時 00 分ごろから 2 名がおう吐、腹痛、下痢などの症状を呈し、八王子市内の医療機関に受診した。
- ・ 医療機関に持ち込まれた残品を東京都健康安全研究センターで鑑別したところ、ツキヨタケであることが判明した。
- ・ 本日、医療機関から食中毒の届出があり、八王子市保健所では、ツキヨタケによる食中毒と断定した。
- ・ 患者 2 名のうち 1 名は入院していたが、本日退院した。

《毒キノコによる食中毒を防ぐには》

毒キノコによる食中毒防止5ヶ条

- 1 確実に鑑定された食用キノコ以外は絶対に食べない。
- 2 キノコ採りでは、有毒キノコが混入しないように注意する。
- 3 さまざまな「言い伝え」は迷信であり、信じない。
- 4 図鑑の写真や絵にあてはめ、勝手に鑑定しない。
- 5 食用のキノコでも生の状態で食べたり、一度に大量に食べたりしない。

※ もし、食中毒となってしまうたら、早急に医師の診察を受けてください。なお、原因となったキノコが残っているときは、受診の際に持参し、治療の参考にしてもらってください。

※ キノコの食中毒に関する詳しい情報は、福祉保健局のホームページをご覧ください。

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shokuhin/kinoko/kinokof.html>

ツキヨタケの特徴

力 サ：8～25cm、形は半円形で幼菌は黄褐色、成菌では紫褐色～暗褐色

ヒ ダ：初め淡黄色、後に白色。柄に垂生。暗闇で青白く発光する。

柄：太く短く、カサの横につく。ヒダとの境にリング状の隆起帯がみられる。

柄を縦にさくと黒色のシミがある。

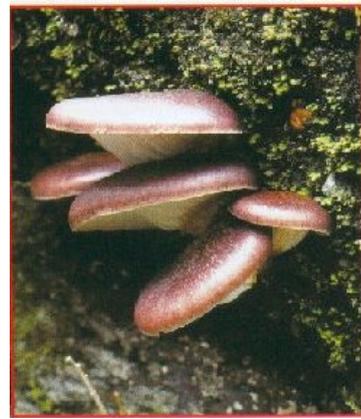
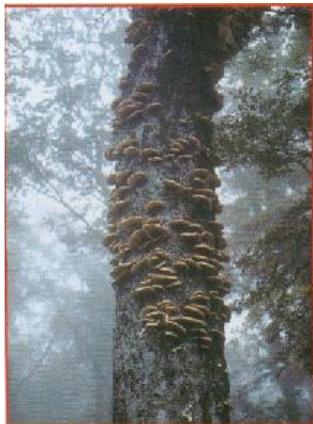
発生場所：ブナなどの枯れ木、重生

時期：夏～秋

胞子：大形の球形

中毒症状：おう吐、腹痛、下痢など

毒成分：イルジンS（ランブテロール）



ツキヨタケ(毒)は、ブナの枯れ木などに発生します。ツキヨタケ(毒)は、地味な色でシイタケに似ています。



ツキヨタケ(毒)の裏側にあるリング状の隆起帯

ツキヨタケ(毒)の断面には、黒いシミがあります。

都内におけるキノコによる食中毒発生状況（平成10年以降）

発生年月日	キノコの種類	患者数	死者数
平成10年10月3日	特定できず	14	0
平成10年10月20日	カキシメジ	3	0
平成12年10月16日	ツキヨタケ	6	0
平成16年10月18日	クサウラベニタケ	3	0
平成19年10月15日	ドクツルタケ又は シロタマゴテングタケ疑い	2	0

全国の平成20年食中毒発生事例(速報)のうち、キノコ類を病因物質とする事例一覧(12月3日現在)

No.	都道府県名等	発生日	発生場所	病因物質	原因食品	原因施設	摂食者数	患者数	死者数
1	岩手県	7月27日	岩手県	きのこ(種別不明)	自然毒-植物性自然毒	飲食店	5	5	0
2	秋田県	8月2日	秋田県	きのこの煮付け	自然毒-植物性自然毒	家庭	3	3	0
3	福島県	9月4日	福島県	きのこ汁、きのこ大根おろし和え	自然毒-植物性自然毒	家庭	8	7	0
4	栃木県	9月8日	栃木県	きのこ炒め・きのこ汁	自然毒-植物性自然毒	家庭	3	1	0
5	福島県	9月10日	福島県	きのこナスの煮物	自然毒-植物性自然毒	家庭	3	3	0
6	呉市	9月23日	広島県	オオシロカラカサタケ	自然毒-植物性自然毒	事業場-寄	2	2	0
7	鳥取県	9月26日	鳥取県	きのこの焼き物	自然毒-植物性自然毒	家庭	2	2	0
8	大阪市	9月28日	大阪府	毒きのこ(オオシロカラカサタケ)	自然毒-植物性自然毒	その他	4	4	0
9	香川県	9月28日	香川県	チチタケとテングタケを煮出したス	自然毒-植物性自然毒	事業場-寄	2	2	0
10	八王子市	9月29日	東京都	きのこ炒め	自然毒-植物性自然毒	家庭	2	2	0
11	福島県	10月1日	福島県	きのこ汁	自然毒-植物性自然毒	家庭	4	4	0
12	旭川市	10月6日	北海道	きのこ(ベニテングタケ)	自然毒-植物性自然毒	家庭	1	1	0
13	千葉県	10月7日	千葉県	きのこ類	自然毒-植物性自然毒	家庭	2	2	0
14	山口県	10月12日	山口県	きのこ	自然毒-植物性自然毒	家庭	不明	6	0
15	鳥取県	10月14日	鳥取県	きのこ(クサウラベニタケ)	自然毒-植物性自然毒	家庭	3	1	0
16	大阪府	10月18日	大阪府	きのこ(テングダケ)	自然毒-植物性自然毒	採取場所	3	2	0
17	宇都宮市	10月19日	栃木県	きのこ煮物	自然毒-植物性自然毒	家庭	1	1	0
18	福島県	10月21日	福島県	きのこの炊き込みごはん	自然毒-植物性自然毒	家庭	4	4	0
19	山形県	10月24日	山形県	ドクササコ	自然毒-植物性自然毒	家庭	5	2	0
20	福島県	10月25日	福島県	きのこ鍋料理	自然毒-植物性自然毒	家庭	4	4	0
21	山形県	10月28日	山形県	ドクササコ	自然毒-植物性自然毒	家庭	4	1	0

中毒の原因となる毒キノコ

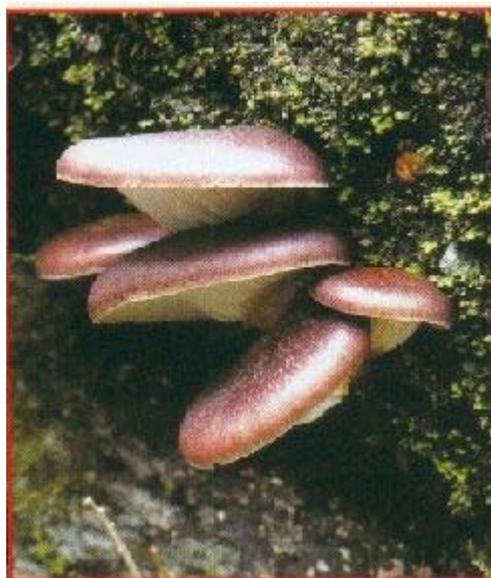
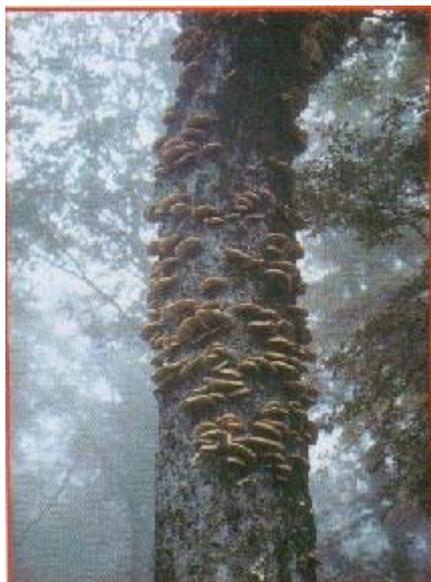
2 ツキヨタケ(毒)キシメジ科

出典:東京都福祉保健局ホームページ

ツキヨタケは、ブナの枯れ木に重なるように発生し、シイタケやムキタケなどと似ているため中毒が多く発生しています。

特徴

カサ: 8~25cm、形は半円形で幼菌は黄褐色、成菌では紫褐色~暗褐色
 ヒダ: 初め淡黄色、後に白色。柄に垂生。暗闇で青白く発光する。
 柄: 太く短く、カサの横につく。ヒダとの境にリング状の隆起帯がみられる。
 柄を縦にさくと黒色のシミがある。
 発生場所: ブナなどの枯れ木、重生
 時期: 夏~秋
 胞子: 大形の球形
 中毒症状: おう吐、腹痛、下痢など
 毒成分: イルジンS(ランブテロール)



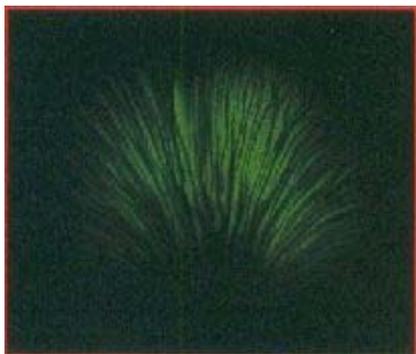
ツキヨタケ(毒)は、ブナの枯れ木などに発生します。ツキヨタケ(毒)は、地味な色でシイタケに似ています。



ツキヨタケ(毒)の裏側にあるリング状の隆起帯



ツキヨタケ(毒)の断面には、黒いシミがあります。



ツキヨタケ(毒)のヒダは、暗闇で発光します。

ツキヨタケに似た食べられるキノコ(簡単に見分けることはできません)

●ムキタケ(食)

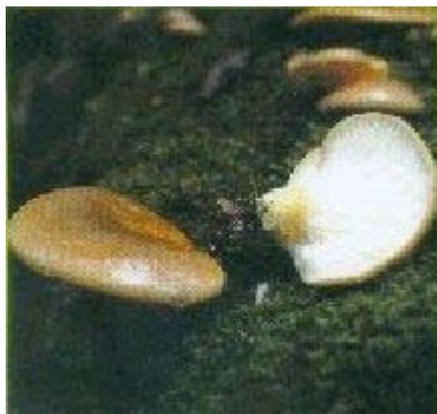
ムキタケは、ツキヨタケ(毒)と同様にブナの枯れ木に発生し、形も似ています。

ムキタケには、

- (1)柄の断面に黒いシミがない、
- (2)ヒダに発光性がない、
- (3)リング状の隆起帯がない

出典:東京都福祉保健局ホームページ

などの点でツキヨタケ(毒)と区別できますが、非常によく似ていますので注意が必要です。



ムキタケ(食)



ムキタケ(食)



ツキヨタケ(毒)

●シイタケ(食)

シイタケは、春と秋に、各種の広葉樹の枯れ木から発生します。



シイタケ(食)



シイタケ(食)



ツキヨタケ(毒)

食の安全インフォメーション > 食の安全・安心情報 > 食中毒予防情報 > 毒きのこ食中毒

- [TOPページ](#)
- [サイトマップ](#)
- [食の安全・安心情報](#)
- [食品安全寺子屋](#)
- [食品安全の取組](#)
- [食品安全ネットワーク](#)
- [相談窓口一覧](#)

毒きのこ、毒草情報

1 | **2** | 3 | 次 (3ページ中、1ページ目)

毒きのこ食中毒

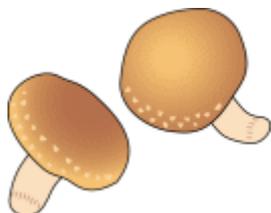
毒きのこによる食中毒にご注意ください!

新潟県では、9月から10月の2ヶ月間を「**きのこ食中毒予防強化期間**」と定め、毒きのこによる食中毒の予防を呼びかけています!!

県内では、この期間を中心に毒きのこによる食中毒が平均8件ほど発生しています。

「毒きのこによる食中毒」の発生状況や予防のポイントをよくおさえ、**食用と正確に判断できないきのこは絶対に食べないように**しましょう。

なお、急性脳症との因果関係が否定できない「**スギヒラタケ**」については、本年度も引き続き摂取をひかえるようお願いいたします。[\(スギヒラタケについての情報\)](#)



■ 予防などのポイント

- (1) [基本の心がまえ!](#)
- (2) [きのこにまつわる迷信](#)
- (3) [毒きのこ食中毒 県内発生ワースト3](#)
- (4) [食べてしまったら...](#)

■ 県内の発生状況

- (1) [実際にあった毒きのこ食中毒事例](#)
- (2) [県内発生状況\(過去10年間\)](#)
- (3) [原因きのこ種別中毒発生状況](#)

ぜひご利用ください!!

[食中毒予防チラシ](#) [きのこ食中毒に注意!](#) (pdf:320KB)

平成20年 きのこ食中毒発生状況

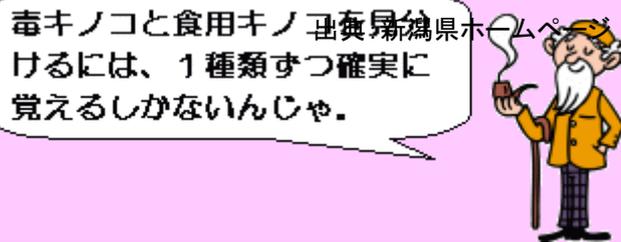
No	発生日	原因きのこ	患者数	患者累計	採取場所	備考
1	10月8日	テングタケ	2	2	新潟市	
2	10月12日	種類不明	1	3	湯沢町	
3	10月12日	ツキヨタケ	1	4	十日町市	
4	10月20日	ツキヨタケ	9	13	燕市	
5	10月23日	ツキヨタケ	4	17	長岡市	
6	10月26日	ツキヨタケ	9	26	村上市	
7	10月27日	ツキヨタケ	2	28	小千谷市	
8	10月25日	ドクササコ	1	29	南魚沼市	

■ 毒きのこ食中毒を予防するために…基本の心がまえ

食用と判断できないきのこは採らない！ 食べない！



- ・確実に鑑定できる専門知識のある方に鑑別してもらいましょう。
- ・保健所(地域振興局健康福祉(環境)部等)で相談を受け付けています。(詳しくは、こちらをクリック！)



[▲ページの先頭へ](#)

■ きのこにまつわる迷信

きのこの見分け方として、昔から多くの迷信や言い伝えがありますが、すべてあてにならないので、絶対に信じてはいけません！

迷信の例とその回答

誤った迷信の例		回答
柄が縦に裂ければ大丈夫。		多くの毒きのこは柄が縦に裂けます。
ナスと一緒に煮れば毒が消える。		食中毒を起こした例は多数あります。
虫が食べているきのこは食べられる。		毒きのこでも虫は食べます。
地味な色は食用、派手な色は毒きのこ。		多くの毒きのこは地味な色をしています。
塩漬けにすれば毒が消える。		塩漬けにしても毒は消えません。

[▲ページの先頭へ](#)

■ 毒きのこ食中毒 県内発生ワースト3

よく食中毒を起こす代表的な毒きのこの種類は少ないので、特徴を完全に覚えましょう！
[新潟県内のきのこ別の発生状況](#)を見ると、毒きのこの上位3種類で、全体の80パーセント以上を占めています。
 なじみのある食用きのここと良く似ているので、注意しましょう。

新潟県内ワースト3

- | | | | | | |
|------------|-------|------------|-------|------------|----------|
| 第1位 | ツキヨタケ | 第2位 | ドクササコ | 第3位 | クサウラベニタケ |
|------------|-------|------------|-------|------------|----------|

毒きのこマーク

食用きのこマーク



このページでは、左のマークを付けて、毒キノコと食用キノコを区別しているんじゃよ



[▲ページの先頭へ](#)

第1位 ツキヨタケ

出典:新潟県ホームページ

特徴	<ul style="list-style-type: none"> 柄(傘のつけ根)の肉の内部に黒いシミがある。(ないものもある) ヒダ(傘の裏側)が暗闇で発光する。(新鮮な場合) 柄のつけ根にリング状の隆起帯がある。(ヒラタケ(食用)にはない)
症状	おう吐、腹痛、下痢



ツキヨタケ
ブナなどの枯れ木に重なって発生



ツキヨタケ断面
柄の肉の内部に黒いシミがある



暗闇で発光するツキヨタケのヒダ

間違いやすい食用きのこ	<ul style="list-style-type: none"> シイタケ ヒラタケ
-------------	--



シイタケ



ヒラタケ

[▲ページの先頭へ](#)

第2位 ドクササコ

特徴	<ul style="list-style-type: none"> 傘や柄は淡橙色～茶褐色 傘は開けばじょうご型になる。
症状	手足の先が赤くはれ、焼け火箸を刺すような激痛が一ヶ月以上続く。



ドクササコ
傘・柄は淡橙色～茶褐色



ドクササコ断面
じょうご型になっている

出典:新潟県ホームページ

間違いやすい
食用きのこ

- ・ ナラタケ
- ・ ホテイシメジ



ナラタケ



ホテイシメジ

[▲ページの先頭へ](#)

第3位 クサウラベニタケ

特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 成熟すると、ヒダ(傘の裏側)が肉色になる。 ・ ウラベニホテイシメジ(食用)と一緒に生えていることがある。
症状	はげしい吐き気、おう吐、下痢



クサウラベニタケ
成熟すると、ヒダが肉色になる



クサウラベニタケ
林内の地上に群生する

間違いやすい
食用きのこ

- ・ ウラベニホテイシメジ



ウラベニホテイシメジ

もし食べてしまった場合は…

下痢やおう吐などの中毒症状(※[ドクササコ](#)の場合、手足のしびれや激痛)を起こした場合は、早急に医師の診察を受けてください。

その際、原因と思われるきのこが残っている場合は、持参して治療の参考にしてもらってください。

[▲ページの先頭へ](#)

毒きのこ食中毒の事例集

似ている食用きのこを誤認した鑑定、思いこみ、迷信などの原因から、実際に毒きのこ食中毒が起きてしまった事例を掲載しました。
出典:新潟県ホームページ

■ 事例1(ツキヨタケ、素人鑑定)

11月初旬、Aさんは、材木店の紅葉の木に生えていた「きのこ」を採取しました。自宅に持ち帰って油炒めに調理して食べたところ、1~4時間後、食べた7名全員がおう吐などの食中毒症状を呈し、1名が入院しました。

残っていたきのこを調査した結果、採取した「きのこ」は「[ツキヨタケ](#)」であることが判明しました。

ここに注目!

Aさんは、持ち帰った「きのこ」を近所の人に見てもらったところ、食用の「ヒラタケ」と鑑定されたことから、食べられると思いこんでしまったそうです。

■ 事例2(ドクササコ、迷信)

10月中旬、Bさんが山林で採取した「きのこ」を自宅でみそ汁に調理して食べたところ、数日後、食べた人のうち1名が手足の先のしびれと激痛の症状を呈し、入院しました。

症状や聞き取り調査の結果、採取した「きのこ」は「[ドクササコ](#)」であると断定されました。

ここに注目!

Bさんは「縦に裂けるきのこは食用」との迷信を信じており、見た目が食べられそうな「きのこ」が縦に裂けるのを確認して、食べることができると思いこんでしまいました。

似ている食用キノコと誤認した素人鑑定や迷信を信じたために、実際に毒キノコ食中毒が起きたことがわかるのう。



■ 事例3(ツキヨタケ、思いこみ)

9月中旬、Cさんが自家用のヒラタケ栽培用「ほた木」から採取した「きのこ」を、醤油焼きなどに調理して食べたところ、数時間後、食べた3名全員がおう吐・腹痛などの食中毒症状を呈し、病院で治療を受けました。

残っていたきのこを調査した結果、採取した「きのこ」は「[ツキヨタケ](#)」であることが判明しました。

ここに注目!

Cさんは、問題の「きのこ」の形状が多少「ヒラタケ」と異なることに気づいていたものの、「ヒラタケ」を栽培していた自家用の「ほた木」から採取されたのだから食べても大丈夫と思いこんでしまいました。

他にも自家用の栽培用シイタケの原木から発生した事例もある。いつも採取している場所だから絶対に大丈夫！は思いこみじゃ。



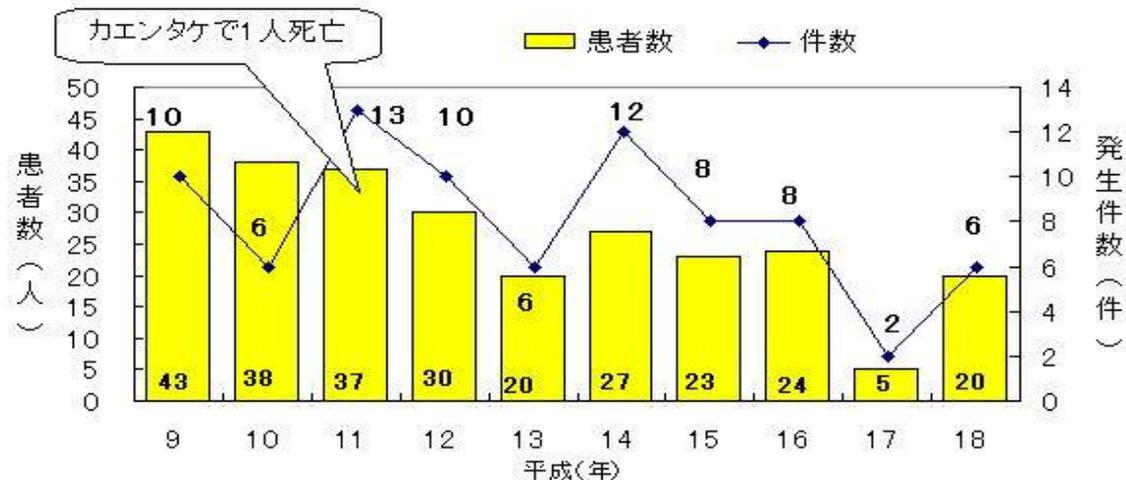
[▲ページの先頭へ](#)

■ 県内の発生状況

過去10年では、少ない年で5件、多い年で13件、平均8件発生しています。患者数で見ると、少ない年で5人、多い年で43人、平均27人の患者が出ています。また、平成11年には、カエンタケにより1人死者が出ています。

毒きのこ食中毒発生状況(平成9～18年/新潟県)

出典:新潟県ホームページ



カエントケ

[▲ページの先頭へ](#)

原因きのこ種別中毒発生状況

原因きのこ種別に見ると、[ツキヨタケ](#)と[ドクササコ](#)によるものが、件数・患者数ともに全体の約4分の3を占めています。

原因きのこ種別中毒発生状況(平成9～18年累計/新潟県)

原因きのこ種別	件数	患者数	死者(再掲)
ツキヨタケ	46	167	0
ドクササコ	19	37	0
クサウラベニタケ	6	21	0
ヒカゲジビレタケ	2	8	0
カオリツムタケ	1	10	0
イッポンシメジ	1	8	0
カエントケ	2	8	1
ニガクリタケ	1	3	0
ハイイロシメジ	1	2	0
オオワライタケ	1	1	0
ヒメアジロガサ	1	2	0
合計	81	267	1

[▲ページの先頭へ](#)

[新潟きのこ同好会からの情報](#)

出典:新潟県ホームページ

[▲ページの先頭へ](#)

1 | [2](#) | [3](#) | [次](#) (3ページ中、1ページ目)

□

[お問い合わせ](#) [このサイトの使い方](#) [個人情報の取り扱いについて](#) [著作権・リンク等について](#)

Copyright(C)1996-2005 Niigata Prefectural Government. All Rights Reserved..